を移す。百萬 両副のほ

た準は候謝してゐる た準は候謝してゐる た準は候謝してゐる た準は候謝となってくれ が超々便宜をはかつでくれ なりい人、ドイツ人在住者 が超々便宜をはかつでくれ

甲原の野を制壓せるは

陸海軍共同作戦の精華

M

十七日中支方面に 管ならびに中支方面海軍艦 精輝豆塩御税電を御鞍送遊ば された

武官長は恐懼感激して崇々し 參謀總長宮殿下

軍令部總長宮殿下 雨指揮官に御祝電を設せらる く御前を退下し

で、一個政策を御政治派はされり支那方面艦隊司令管宛それ 宮殿下には武漢三鏡陷落に當

精衛も悲鳴をあぐ

虁

口抛棄先立ち

と論じてならいか を論じてなるか、者しそれが の間ではなくするこの方が にばその時に考へ直せばないか を通じてなるか、者しそれが のないか を通じてなる。 ではないか ではないか ではないが ではないが

岑漢線の死命を

嚴寒必需

品

總

動員

大

好

割

割戾

付

取後6三区間

お買上五圓毎に

割割戾

を差上ります

ルまった 地表のた を表った を表った を表った

全店

サービス旬間

配②五〇一

九州並中國各縣人諸賢の祖大なる新東洋建成に時局報導戦の第一線に先驅し、吾が大日本帝國の根本國策をる所及語を有別に時局報導戦の第一線に先驅し、吾が大日本帝國の根本國策をる所及語を有別では一個大大の宣布島場に努め来りつくある我が元州並中國各縣人諸賢の御支援に酬ゆる所の宣布島場に努め来りつくある我が元州並中國各縣人諸賢の御支援に酬ゆる所の宣布島場に努め来りつくある我が元州並中國各縣人諸賢の御支援に酬ゆる所の宣布島場に努め来りつくある我が元州並中國各縣人諸賢の御支援に酬ゆる所の宣傳を有限。

「遺憾なきを期し、親愛なる我が九州並中國各縣人諸賢の御支援に酬ゆる所あらんと存候に付何卒一層の御扶掖を賜はり御愛讀の程代て奉懇師侯右移博の首原、新たに左記へ支局及福日舎を移轉し、其の報導と本紙普及頒布と記憶なきを期し、親愛なる我が九州並中國各縣人諸賢の御支援に酬ゆる所あらんと存候に付何卒一層の御扶掖を賜はり御愛讀の程代て奉懇師侯右移博の告記と存候に付何卒一層の御扶掖を賜はり御愛讀の程代て奉懇師侯右移博の宣信を持入。

番乗りの武動を掏てた

軍司

武官輔佐官決定 (東京國通) 廿八日官報を以 て左の如く酸表された

斌官輔佐官 遠 藥 悅

新京特別市中北 岡

央通十

一番地

H

軍司令官訪問

安岡正篤氏

八日午前十時から陽東軍司令部に権田軍司令官を訪問夜は都に権田軍司令官を訪問夜は都田治安部次長の招宴に臨っ

支那方面艦隊當局談

の日のそ

陷落直前の漢口

計

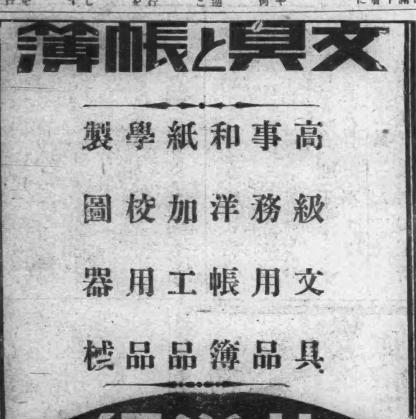
そ の 日 く

にこゝに條然

はないと云つてよい。蘇東披といかものを書いて、治めないのが大いに治める所以であることを明らかにして居る。 展照帝の前は順治帝であるが、民情に悖ら政やら所認を 一一體「王道の要は人情に近きにある」ことは程明道の説はこので、日本もこの民族的の近りで、日本もこの民族的の近りで、日本もこの民族的ので、日本もこの民族的ので、日本もこの民族的ので、日本もこの民族的の近りで、日本もこの民族的の近りで、日本もこの民族的の近りで、日本もこの民族的ない。此代大局を把握して かって いん ことを しかけねばなら こと はないに治 さん ことを しかければないに治 ストー

西

を占領



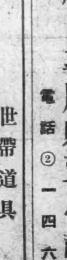








順岡日日新聞社 2





るた交通安全

(=)

萬般の

高般の 生満各省縣市本部所在地に對 全満各省縣市本部所在地に對

はなった、二十 九日午後一時全 九日午後一時全

は1、新京神社2、 講東軍司令部 ば1、新京神社2、 講文軍司令部 がルーン3、 関東軍司令部

を感激してゐた と して見やらと 知

北安都に当北安都に当上代谷参謀長は北安都に対し代谷参謀長は北安都に対し代谷参謀長は北安は代谷参謀長は

第二日も無

會長を始め郷軍、海友會、國 を獲らせた面持の中にも敬虔 を獲らせた面持の中にも敬虔 な類持で参列、植村神職衛主 となつて修誠、祝詞奏上、玉 上等三十分關屋氏子總代長の 中時三十分開屋氏子總代長の 日本 2 となって修設、祝詞奏上、玉

十八日午前十時から武漢陷落 重藤新京聯合分會長以下各分の歴史的教理に全市海くが如 久大新願祭を料行、關屋以子の歴史的教理に全市海くが如 久大新願祭を料行、關屋以子の歴史的教理に全市海くが如 久大新願祭を料行、關屋以子

奉告祭

の中に追込んで事なきを得た 財人住宅内に入込み大騒ぎと がり捕縛のため武装警官が出 での中に追込んで事なきを得た 一後一時より、西

即七時より、商銀町九時より、本場町九時より、本場町九時より、本場町の一日(火)関旗関

富家强國」煤煙以止と石炭節約

口

日)行事独告

通相哈市へ 部外側に名

梁斌成一氏(大速油脂工業)

★七、三〇國民歌謠(大阪)
東京の樂協會★八、三〇連綾東室内樂協會★八、三〇連綾東京)東
東京)東

麥粉最高價格 經濟部から價格表發表

「東京関通」 事業民國臨時政 大・監易保険戦の二試合は計 七日國民體育館で暴行六十七 野五十五、五十八對二十五で 共に中華網球團勝つ 十五で 中華領球團勝つ

★出井成男氏〈會社員〉三十 本出井成男氏〈會社員〉三十 本上山劉氏(官吏)同 本生田美祀氏(同)同 本生田美祀氏(同)同 本生田美祀氏(同)同 入事往來

本社後接護機大會、昌德で 本社後接護機大會、昌德で 本社後接護機大會、昌德で 本石炭節約デー第三日、午後 一時軍人會能に於て石炭大 口需要家懇談會 立言家銀國、實酵展、即 全言家銀國、實酵展、即 会言家銀國、實酵展、即 会言家銀國、實酵展、即 会言家銀國、實酵展、即 会言家銀國、實酵展、即 会言家銀國、實酵展、即 会言家銀國、實酵展、即 会言家銀談會 主なる放送

新を述べ、國務總理 起つて清減、新京特 行機で購城した りどけるを祝福

理解、銀、武道場際工 ・ は、近、場所では、一月六日行 ・ は、近、場所では、一月六日行 ・ は、近、場所では、一月六日行 ・ は、近、場下であるが、こ ・ は、近、場下であるが、こ ・ は、近、場下であるが、こ ・ は、近、場下であるが、こ ・ は、近、場下であるが、こ ・ は、近、場下であるが、こ ・ は、近、場下であるが、こ

をの他日蓮軍官民約三百名列 一ついで修蔵、満伊兩関族に敬 一ついで修蔵、満伊兩関族に敬 が現れる、鳩が放たれて傑の全身 が現れる、鳩が放たれて健竹 がなり花火も打ち揚げられた 五色のテーブをつけた飛行機

建大道場開きな道権受解職を迎へ道場開きを行ぶこといなった 電業武道大會

印刷及帳簿 三友社

有新〇三四二四 四

●格安

宴會開

邓京文理和大學教授

保科学一先生日く

新祝はの神私」は、後来

始

諸手續交渉を代行す

日より治安部會議室に於いて 開催中の全海保安科長會議は 港田次長、植田警察司長より の訓辭及び指示、交通部、衛 生司より所管指示事項の親明 があり廿八日には各省よりの 不望事項の開陳かあつで午後 いて懇談會を健才兼定である を家宅捜した、尚代とない。



强奪は狂

命着服暴露

▲山口俊生氏(泰天鐵道局) 《傳文氏(商業)同 中期正湖氏(同)同 中別正湖氏(同)同 中別正湖氏(同)同 中別正湖氏(同)同 明書氏(商)同 明書氏(高)同 明書氏(高)同 次氏(強魔社員)同 一部氏(官吏)同 が氏(官吏)同 が氏(官吏)同 が氏(官吏)同 が氏(官吏)同 二氏(官吏)同 工雄氏(満洲工廠)

▲井平治一氏(官吏)同 ▲井平治一氏(官吏)同 ▲神宮賢一氏(同)同 ▲神宮賢一氏(同)同 本村英吉氏(諸負菜)同 ▲小林吉次郎氏(間)同 本大高啓三郎氏(同)同

御宴會は特に御相談と應じます。大 編件co-滿洲料理·川蘇料理· を御賞味下さ

新京長春大省三〇三 電話2二三〇一番 開店サービスとして一月迄二割引 新京長春大街三〇三 個引受け申上げます、大宴 內地人建具職 二名入用 島高等女學校内財木イソノ田丁三鹿子木トミ子 長岡木工所

等氏(大阪鐵工所)

香川縣人各位に 告ぐ

香川縣人各位に 告ぐ

香川縣人各位に 告ぐ

「新京到着」
一、新京到着
一十月二十日 (日曜日) 午

設御通知旁御依照選申述統
中年恐網蔥陣御線合せの上河成多數縣頭迄散邊迎眺近 中年恐網蔥陣御線合せの上河成多數縣頭迄散邊迎賜度此 中年恐網蔥陣御線合せの上河成多數縣頭迄散邊迎賜度此 中年恐網蔥陣御線合せの上河成多數縣頭迄散邊迎賜度此 中年恐網蔥脚一行十五名の方々が左記 日程にて普通原到着されることに相成居候就而御多忙 中年恐網蔥陣御線合せの上河成多數縣頭迄散邊迎賜度此 中年、新京到着 十月二十日 (日曜日) 午 前八時(奉天より)

員採用

一、給 仕 一 名

明子 年齢十八才以下の日本内地人(小型卒業建模)
明子 年齢十八才以下の日本内地人(小型卒業建模)
一、事務員 若干名
明子 甲種商業卒業以上の日本内地人
新京中央通り四十二番地(電話:電九五九番)
新京中央通り四十二番地(電話:電九五九番)

久留米**卒業生**に告ぐ 高等女學校**卒業生**に告ぐ 日校同窓會會長二十二校長先生十月 三十日(日曜日)〇時三十八分着京に 三十日(日曜日)〇時三十八分着京に 合室に集られたし 新京香川縣人會事務所 年齢三十才末務の方 仲居さん入用 よぜな不常 特に御相談に應じます特別格安に勉強致します 御一人前酒附 鑛事鑛調圖 腳蘇事鑛調 圖 腳蘇市查 面 都 石 鋼 上 紅田 型 以 成 定 謝烹 雲 ハリキリサー 其 他鍋 地諸原国手續一切秘密酸学迅速正確 物 銃後の備のより という は、より でより でより でより 與亞鑛業事務所 ピス 金二 カヨホー



新柄豊富に取揃

出して御座い

さす。 今日は特に いるす。 今日は特に

す

御待ち乗れのマ

番七七五四

6

満洲獨特野外科 租元

東一条通り 人雷三三〇五

朝日讀賣 湧いて來る「人生劇場」の 青春の喜びがたつぶり 情熱コンビリ 小杉勇·村田知榮子 問題 東西日活の 二大巨篇 話秘盗山大ビムコ人巨の界劇代時 数主 作 雙 顺 子屬水深 監 浩 垣 稻 寿 郎 三 妻 東 阪

繪訪丸西西小 羽 變 長 古 4] 着 屋 地服帶帶召尺

品引割

島、疋田長繻袢 **武國均一品▲** スフ看尺、新興大 羽二重肩裹、仕

非一度御來店を御待ち申上ます

小 紋 蓍 尺一至00 H-00 111.00 4.00 四・五〇

街ヤイダ京都

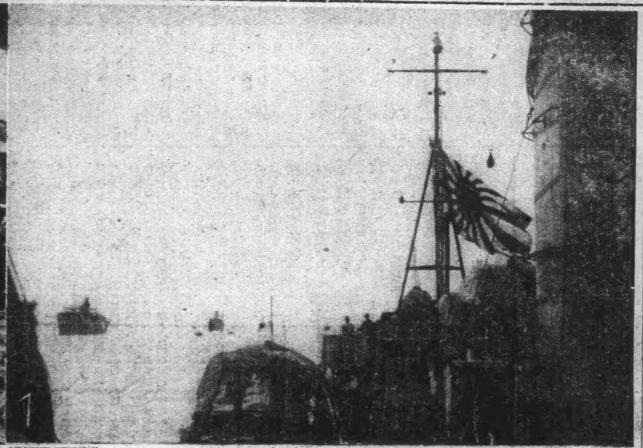
技術優秀 一合永縣其店 ● 3 四川 ○八番 9 t 靴 店

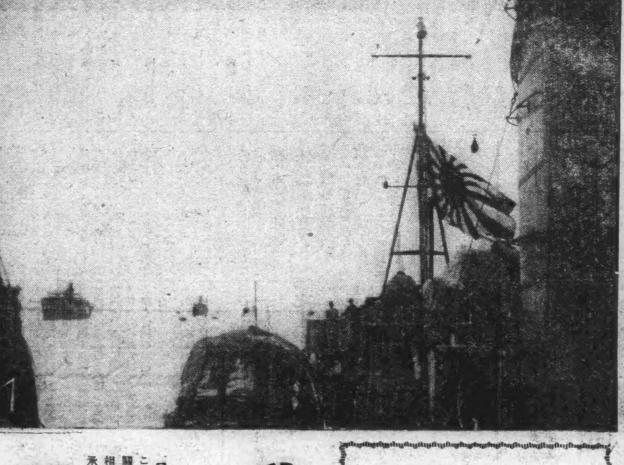
東の五二三六

肛門病病 和 門病 所 科 性病 科 **病室**虎備 入院隨意 電話 新京ダイヤ街走松町 ③五六六番









祖界を行進二三幼火漢ロ上空を焦す(一)遡江艦隊威風堂々漢ロへ進入へ

「寫眞說明」

満洲國産資源による。



純度平均99.6%以上

最新設備 最高技術

資水金五4万圓

(英口十七日登園通) 餘りにも遠い皇軍の漢口突入に武漢 防御の支那軍は全く支継減裂 施才術を知らず、既に捕虜と なつた者は五百以上に上り、 そのうちには二名の將校と下 士官十餘名があつたが、對家

| 「果京園通」漢口陷落により | 「東京園通」漢口陷落により | 「東京園通」漢口陷落により | 「東京園通」漢口陷落により | 「東京園通」漢口陷落により | 「東京園通」漢口陷落により | 「東京園通」漢口陷落により | 「東京園通」 | 「東京園」 | 「東京

を那単捕虜語る 日本軍の勇

(-)

【香料廿七日登園通】重慶禾 電によれば、腹東陥落後在外 準備から國府華僑委員會に對 し設置な詰問や廣東陷落食相 の問合せが殺到しつゝあつた ところ、更に旬日を出でずし て蔣介石があれ程が守を整明 した武漢が崩壊するに至つた ので同委員會では四苦八苦の 書館の送金を繼續するやう宴 脚、海外各常部、新聞社その 脚、海外各常部、新聞社その が引を誇張しその支持を受く べく必死となつてるる

地から興境に對しては特別地から興境に對しては特別

經濟懇談 般産業政策を検討

全部の未耕地を関有とし政 を表示の表別を表示。 地資本の奥地進出の障害とな 地資本の奥地進出の障害とな でおりアメリカの大陸鐵道 の如く一定地監以上は均等運 でおりアメリカの大陸鐵道 を正した、ついいて内膜 注目を置いた、ついいて内膜 に下入り に下入

平修正の必要なきやでは、中南支への験局進展に伴

江北部職の進撃が除りに速 かこんなに遠く漢目が陷落 かこんなに遠く漢目が陷落 かこんなに遠く漢目が陷落 を登録岸が直から進 を登野岸が直から進 でも此處は千三百米の と思つてるた。 阜軍入城で安堵 章旗掲げて開店 | 「南京廿六日菱園通」北京臨 | 場げ商人等はぼつく、店を開 | 南始めた | 南島のた | 京始めた | 一き始めた | 京島の | 大田東京を | 日本東京を | 日本東京の | 日本東京を | 日本東京を | 日本東京の | 日本東京を | 日本東京を | 日本のは | 日本東京の | 日本のは | 日本のは

には蒙固なトーチカ陣順が と勇猛果敢なその突入振り と勇猛果敢なその突入振り には残念ながら全く手も足 には残念ながら全く手も足 には残るながら全く手も足 しまつた、全く日本軍の强

合

せに東上

西

炭

牛心台特一粉炭

拾貳圓四拾錢

圓六拾

拾四圓貳拾

圓九拾

安順

九圓九拾

本溪湖洗切炭

火石嶺切込炭

嶺塊炭

西

度社債發行可能

業副社長

らをの武

電業本年度の社債募集に関しては過数石橋常務が東上、シンデケート側と積っ有合せを協議し略々譲解を得たが、その後起債市場の情勢好轉し近く設行の選びとなつたので山く設行の選びとなつたので山のほど新設された満洲電気化や工業音量の誘展を持ったで満洲電気化のほど新設された満洲電気化のほど新設された満洲電気化のほど新設された満洲電気化のほど新設された満洲電気化のほど新設された満洲電気化のほど新設された満洲電気化のはど新設された満洲電気化のはど新設された満洲電気化のはど新設された高いを表情を表している。

挨拶の後に





た朝鮮産金熱

一、清鮮間の電力サイタル。 企畫處長代理、片倉中佐等と企畫處長代理、片倉中佐等と

上田礼

國防皇軍慰恤献金品[韓] 九錢五區(輪東軍司令部) 終る【寫眞は會議場】日目 高級清酒 元 酶 造 社會造議寺王八·天奉

◎御注文は左記へ御願致します

日滿商事株式會社

新京市內指定版

(3)

昌

(3) == 0重

対 力を擁する前に對しわが軍 に 作職地並に作戦を完成し 大撲論なるため平原戦のので、 の間外部隊が有機管の如ぐ の間外部隊が有機管の如ぐ でしてよく何國師を完成し 大撲論なるため平原戦あり が有機管の如ぐ でした。 でいた。 比類な

(東京調通) 武美大包閣作戦 は今次事級に於ける好大の作 戦であると共に世界科史上そ の例を見ざるものでその特異 性を懸げると左の如きものが

のにナポレ

空車部隊が本作機に於て を容易ならしめた 変を容易ならしめた 変を容易ならしめた 十二万一千三百四十九圓三十三錢五屆 金五千一百六十八眞三十四銭(韓鴻海軍部へ) 金三百圓也(殿坊候系金へ)

鮮滿間通商

市內第一販賣所

1/1

◎臨時急場の御用命は市内第一販賣所に於て何時に ても御承り致します故御利用の程御順申上げます

。石炭値段廣告

拾多圓七拾錢 拾多圓四拾錢

拾貳圓九拾錢

拾參圓四拾錢

抬貳圓九拾錢

新京市内石炭値段は左記の通りて御座居ます

京特別市衛生處長

北満鐵道沿線の

THE PARTY SERVED STRAFF STRAFF STRAFF STRAFF STRAFF

awarene a remanda en la compansa de la compansa de

度いと異ふ次第であります 南總督告辭

【京城支局】木浦で閉舎の計 製大會に於ける南總督の告幹 をの通り 米穀大會席上

鮮魚小賣相場

手形交換点 (元日)

新京取引市况

朝鲜穀物協會

產業擴充計畫

總局大々的に乘出す

(A = A) 1 h = -殺到人 加註文 連日追 れです!

煤煙防止、石炭節約 週間實施に際して

商况欄流

マング・の、日、八日・フロッグ・ファンティココカイシンと水甲数小阪ダスボアメア赤ギサアニスササママヒヤメブ小マ中白車イアチチカ中水活品 立 ナ エ ナヨ コ シガワ イライイイイ タ ラバコムザ スゴワ カラ ジ アダエエエマヌコス 小 バ 貝身柱キ ギ 着イラゴリゼスゼチョシシチラメカカカカ精コチラメルウツミバジベキシラスツスズロリジロビビビビ側側側ゴ 倒顎網名

恋しき子守唄

旅の夜風



単治療所ホルモンメビー服 を関って居ります眼鏡は一回 風つて居ります眼鏡は一回 な質素雑誌廣告面に京都玉 近頃素雑誌廣告面に京都玉 が沿る方法はありません、何

用したら近眼は治ると腹告がありました、本篇に治るか治らんか判りません説明して下さい 近眼と云はれておるものの中には質の近視と似性 かたしませんが假

近眼は癒り

ますか

まければ出く治療はよく治療はならら、でありませんのであります、ア りませんが記載であります。ア りませんのであります。ア りませんのであります。ア りませんのであります。ア のを短さからであります。ア のを短さからであります。ア のををはなる。ここであります。ア のををはなる。ここであります。ア

限いことない。 で何れでない他の方も でするのですか、、若し質の が、若し質の が、若し質の が、若し質の が、若し質の が、若し質の が、若し質の が、おもり がでするるか ですかる。 ですかる。 ですかる。 ですか。 ですかる。 でする。 ですかる。 でする。 ですかる。 でする。 です。 でする。 です。

二、トルコ行進曲 三、ヘンガリアンメルト作曲 五、第六プラームメ作曲 光が第一次では、一次では、一次では、第六プラームメ作曲 ですが、ラームがルーでは、アサブ、ラーベース、第二アサブ、ラーベース、第二アサブ、ラーベースを作曲

もので、同じ意味から工場等は、年齢の弱いほど强くくる

(イ) 著 提 の シューベ

ノ獨唱集

八にひき

は單に精神



とスポーツの問題、殊に月經時のスポーツの是非について特にたるべき選手生活にも、男子と違つて女子には生理的な惱みがなるべき選手生活にも、男子と違つて女子には生理的な惱みいた。必學校では秋季運動會や競技會が次々と開かれんとしてを中、女學校では秋季運動會や競技會が次々と開かれんとしてを中、女學校では秋季運動會や競技會が次々と開かれんとしてを中、女學校のどよめき高く、いまや全國律々浦々の小學校を始めて、 宮籤育不全を招く原因となるまた延いては月經困難症や子

一大大で一等電器 (本) 大才で一等電器 (本) 大才で一等電器 (本) 大学園の歌」に確か八才の少 大変園の歌」に確か八才の少 大変園の歌」に確か八才の少 大変園の歌」に確か八才の少 大変園の歌」に確か八才の少 大変園の歌」に確か八才の少 大変園の歌」に確か八才の少 大変園の歌」にでいます。 と気質が、見事全國 た、生殖器の働きに悪影響を いのです

市芝區の白金小風校の二年でした、當の教子さんはにこくしながらお母さまが「主婦之友社」を、當の教子さんはにこくであれてさい」とおつしゃいましたので、私は主婦之友社の書いて出しました。入選するかしらと心配でした。それのから何日かたつて主婦之友かから何日かたつて主婦之友か

・ 二五中等滿語講座(大連)

番

北京M 山京市

土城。 土城岛 平

一〇、三九時報、ニュース解説(東京 番組液告(東京) 番組液告(東京)

たがのを書い

この二等當選取は、富識曲のたかと聞きましたが。私は「たかと聞きましたが。私は「たれた」といひました。



青海

大學博士 下村 宏 会會堂より中継 甲伊藤武雄 管絃樂伊奏東京音樂 単校 時間が設置

戦地のお父さんから(一) 戦地のお父さんから(一) 松村又一作詞 長妻完至作曲 と一本 ・二のボギの新聞(大連) ・二のボギの新聞(大連) ・二のボギの新聞(大連) ・一般生活の現 ・一のニュース (東京) 告知事項。

尿無線

五、三五演響、辞語(泰天) 五、三五演響、辞語(泰天) 方、〇〇子供の時間(大阪) うたのおけいこ 0人0

戦地のお父さ

一夕話(東京)

氣象通

17

蛋白

がは、餘所はかに、 七側に解引の壁の

十餘種の消化業を含む綜合張力消化藥

新贡與它胡同101號(電文公社本社兩側)

下三保が崎まつに 意なで素顔の夏の富士 「清

でつとは靈のなぞ々も、彼の浦の私語いつか浮

九八 四 補

清元延寅勝

說則書進星

(配末・鉛門あり)

ロされ初めしより、軽 いよで倒は、神の代に かられた

三共株式會社



ES ES をであります。 力でも調料が、 力でも調料が、 を重んじた日本刀の場のもの(テーベル) でもできません。有名な『中将湯」 とでは日本刀のやうに體裁をけでは何の とでは日本刀のやうに體裁とりも質 とでは日本刀のやうに體裁よりも質 とでは日本刀のやうに體裁よりも質 とでは日本刀のやうに體裁よりも質 とでは日本刀のやうにではありますから とでは日本刀のやうにではありません。有名な『中将湯」 とでは日本刀のやうにではありません。 ではなりません。有名な『中将湯」 とでは日本刀のやうにではありますから 佐貫へ急轉回をしたのは高ばしいと から真の「日本流」へ――烈式より から真の「日本流」へ――烈式より このやうな症狀を から治し

() 定 平 . 55 平 1.00 平 2.00 平 2.00

・月經不順下腹痛い人。 ・のばせ頭痛のする人。 ・息切れ目をの冷え込む人。 ・子宮疾やことけの人。

中野湯に熱湯をそくとと特殊を変した。中野湯に熱湯をそくとと特殊を変が、世内に最も最近のもつ生命素が、世内に最も最近ない有数が分も建りなく出てするとつてゐるのは一見舊式のやうで最も合理的な一番よい方法でありますからこの點も皆様に再認識とすからこの點も皆様に再認識とすると本来の效力は何分の一に減りくると本来の效力は何分の一に減りくると本来の対力は何分の一に減りくると本来の対力は何分の一に減りくると本来の対力は何分の一に減りくると本来の対力は何分の一に減りくると本来の対力は何分の一に減りくると本来の対力は何分の一に減り

台號用計議附大

富

「路傍の石」は昨年朝日新聞に連載したるのですが、この作を未完成だ

の人間記録である。 はこの時からである。 はこの時からである。

唐器樂丸太

有馬宮司大感激の御草像を最

位●簡単本位
・大人物で子供の対象なら主婦で
・教類の対象なら主婦で
・大人物で子供の対象なら主婦で



慢性胃腸病で

食慾なく便秘の子供

(間) 観劇はどうして配るの (答) お戴の観別は、影響の衝動 動の場合を瞬いては、影響の衝動 を発動しては、影響の衝動

安產道

姙娠とお産問答







間やけ、石間、間の取くるしき、





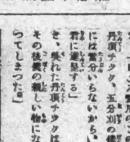


胃の働きが

活潑となる。











三共株式會社



オリザニンが學界に於ける標準品として認めら







もに当郷丸の回

ぞ理道もつ打鼓舌

では野蛇した一つの飛

脚やけがする。 石酸と云って飲い液が た食後か空腹時に胃が痛む。 そして、慢質によった食後か空腹時に胃が痛む。 そして、慢質によった食後か空腹時に胃が痛む。 そして、慢質によった飲みがあれば胃酸過多症です。」



(tt)

漢口

1:

於る支那軍

舎の石芸

人の視察國來京の一

謝禮として金一封で五 聞き二十九日皇軍將士に對す察鵬來京の際熱心に世 (武漢三鎮攻略成るの報を別市金輝路第二代用官)を贈られ、何か有益の

衆の戸外勝致に協力邁進する他あらゆる體育達動を奨勵品を受職品

時間短縮に伴ふ旅客の混亂と ・ に關する規則を制定、十一月 た、右は最近列車數增加より た、右は最近列車數增加より

建國

日滿經濟懇談會

機維工業につき協議

大の時代を育負つて立つ學童 情楽度 大学に協和會の武漢 情楽度 大学に協和會の武漢 大学に協和會の武漢

連校全員、 事校生徒全員で約一萬五千名 にのぼり忠霊塔境内は歌書に にのぼり忠霊塔境内は歌書に のぼり忠霊塔境内は歌書に

一、閉會の辭、辻三笠小學校

恤兵献金(赤莊)

位の方法を以てスケート、ス ・パンフレットその他に依 ・パンフレットその他に依 ・パンフレットその他に依 ・パンフレットその他に依 ・パンフレットその他に依 ・パンフレットをの他に依 ・パンフレットをの他にな ・パンフレットをの他に依 ・パンフレットをの他に依

車乗客のため車内急行券設置 参を購入し得さる普通急行列 参を購入し得さる普通急行列

な便利を興へられる

內亞急行券發言

日滿學童慶祝

全市民の熱誠捧げ

忠靈塔前に集る

殉忠勇武の皇軍に贈る感謝

諸行事盛大に開く

大に来るべき非常時東洋平和建設のほの決意を固めよ、けぶ一日だけは満監の熟賞を傾けて行事に参加せねばならぬ忠遠塔前大管の式次第は左の如くである「一)別會宣言(二)國族揭揚(奏樂)(三)皇居遙清(四)宮廷府遙井(五)太辭=于大會委員長(八)墓對英濃默譜(二)國族揭揚(奏樂)(三)皇居遙清(四)宮廷府遙井(五)太辭=于大會委員長(八)萬對英濃默譜(名)成謝電、祝電、激勵電瓷表(八)萬對英濃默譜(名)成器電、祝電、激勵電瓷表(八)萬國陸部軍萬歲 橋本中央本部長(九)閉會宣言 した音楽がある (本) 「大学を表している」

天皇皇后兩陛 奉説を受けさせ給ふ

親電を發せられてはおかせられては

に謁見仰付6る 張司法相

兩總長宮殿下

法郷目出度くわたらせ給心皇 なれ、御英姿処実と二重橋上 の機橋に立御、群も市民の赤 の機橋に立御、群も市民の赤 を受けさせられた、また御吉

(東京國通) 武漢陷落に天

かあり宮内省からそれぞれ傳達したが、息軍の鞭捷を悦は 達したが、息軍の鞭捷を悦は せられ臣僚の夢苦を稿はせ給 二樽並に鱗を御下賜の御沙汰部總長宮殿下、近術首相、板 院参謀州長宮殿下、伏見軍令八日午前十一時思召を以て開「東京國西」長き連りでは廿

武漢陷落い全滿慶祝大會

株煙防止と石炭節約進間の最 た溶解博士を中心とする講演 と座談會は二十八日午後八時 より日鴻軍人會館で開催され 入場者無慮八百名に違し、議 員で入り切れず止むを得ず歸

けふは需要家懇談會

白衣の勇士 けム内地凱旋

喇嘛建築文化の 資料展開催

主催は民生部熟別

冬の保健運動

戸外誘致へ興味本位の催

體育關係準備

も不明で死態を孝天獣疫研究 手で消毒を行つた、傳染系統 手で消毒を行つた、傳染系統 本ばたく

通關問題懇談

画を招いて通鯛問題に闢し腰時より中銀供樂部で各観保方教界税間では二十八日午後六

并、行 前

商

タ つたことは既報の通りである。 の つたことは既報の通りである。 の つたことは既報の通りである。 の つたことは既報の通りである。

の動章贈與 韓團長等へ

星野長官動靜

展野機務長官は東南移民地裏の形という。 一方工層、山田、監察各部職を 前七時五十五分穀列軍で特山 の移民地に向ふ豫定

鼻がついたので、 同化保存の第一期計画

五時三十分憂あじあで脚京哈チエフスキー氏は廿八日午後果した駐哈ボーランド領事リー状の呈示と公式挨隣の使命を漸別國政府に對する領事委任 リ波蘭駐哈領事



を續行、稻畑勝太郎氏の題に對する答辩に次

月一日午後一時から

穀感謝祭 廟裏農場で

NIKKE BALLERY KKE

SALLERY

する郷派をなし多大の處銘を 食後約二時間に亘り羅軍に關 八日午後五時より司法部興駐滿海軍部代谷豪謀長は二 代谷參謀長講演

極便迅速

新京特别市大同大街四〇六號

京

1 125 = 林話 00

水道工事修繕の御用命は 話③ 六五四八十 人信洋行水道部

新京 弓 H 吉

格が多種多様ですから澤山の中には必ず算基準としたパーゲン

明に富るので新京の各方面から寄せられた客繋かへしを行った。 事務士の傭兵金の一部に加へ られたしと金百個を本社に寄 託しに来たので直ちにその手 講演大 | 煤煙防止、石炭節約週間 | 鉢を二十七日と三十日の兩日 | 当新京特別市公園科西公園和西公園和西公園和西公園の園 花即賣 公園內 人盛況

美帯な出來ばへである

用にと金二百圓を寄 テスト飛行成功 景灣、廣東間空路

樂天會總裁

間コースを閉くためダグラス 喜劇爆笑王

軍學

錢錢錢

笑 社 赤銃 諷 會 後 刺 劇 劇 誠 の 劇

0)

便

小本平病患者

二場

圓五十

青春二人音頭

前賣券 前賣券は賓山並各理獎館にあ 小人 ・卅日(三間) 一圓二十錢 六時開演

主催

京

理

廣

缆浦

電話至急開通申込特別受付

事連絡上多大の便宜が實された、この結果近く毎日臺灣、

キロを翔確して

廣

TIXXE GOLLERY DIXXE GOLLERY DIXXE GOLLE 0 0

長七郎のこと

は、まだ野にも知

「聴懺を命じ置いたに、いづれへにた。舞らぬてい

村、人が問い。職職つて割る兵庫は小音をひれった!

になるまるない

「長谷川様。お長屋には、おらで

質はい兵庫である。従って自分が

で無い動を、公用金と約はり解送し『長谷川横は、明安職(一門産か

「ほで二十両の金子だが、公用金」 離しながら。 たのとてろ、現中は、はなは 特別のこのとであ、現中は、はなは 特別のでは、 協名衛門の鍋に民事 かぶつとなった。

一大和網の版の手がとりはま

川村は、単重都様に配して 長屋の平六の住居へ走らせた。

(百五十七)

竹杖

- D 6

町飛行の方で、 数しし数 らっぴつしゅするだらう」と、

ママン、今に長七郎殿が現はれた

殿膝栗毛

総選が最く底がなものです。 総選が最く底がなものです。

から親が能く、 階

(日 曜 土) がいだって、ロから出任せを明し、他者の 『はい、調べてはみましたが、戦 べてかたであらうい 既してはならればず、その歴、職 投谷川平穴であったの では相関むまい。 る。あの平穴が、左横なことを、

らかお願りになって、動いします お出かけになった。取りださるで (やつて西られて、それから又 が、民様は、ガフカリ要領を 言ふことが、要語を様ない。

不用意から眼を痛め易い

心師を行き、史観を書る を吸び、身心

便を傷つけたり、不能な強で また草の帯先きや木の様で ない解析に罹ること

で仕事をするがは、急に死 に出ると光線に動する膜の 務に日常ビルル活とか屋内に 必ず門科薬

他がありますので、 聖能職を歴史

家館は、仕事の合間合 のに太悪優利ですし

を せい から と は とう すれば 正しく まっ が 監 関系に は 他 えるって、 歌 記 歌 の 正 しい 知 動を 持 すっ が 監 関系 の 正 しい 知 動を 持 すっ が 監 関系 に は 他 えるって、 歌 を 治 歌 に は 他 人 あって、 歌 から 起る もの、 訳 の 過 所 から む は 東雲の不足から素配されるもの たど各々その原因と症狀を裏に してゐますが、何と言つても多 配るもので、之が大多數を占め で、之が大多數を占め

一て悪病します。俗にはやり目、や 地として応ぎい氏脈の優なによっ が補的に多くなります。其處で を出して膜を潤してゐます。處 を出して膜を潤してゐます。處 が結膜炎に罹ると、粘液の分泌 が結膜炎に罹ると、粘液の分泌

などスグ部形じて、腰を熟識などスグ部形してしまふことが、近ちに嫌してしまふことが、近ちに嫌してしまふことが、近ちに嫌してしまふことが、近ちになる。

限に建つた実際は反称的に動に数 は断の一部と影響されてるます。 に動の一部と影響されてるます。 観と艦の関係

は 原力と消炎作用を具備して 関力と消炎作用を具備して の炎症、光度、流度、被惑な の炎症、光度、流度、被惑な

非常に破れます。物がポンヤリ 北京に破れます。物がポンヤリ とて来たり、二重に見えたりし ます。こんな時状つたやうに質 で 別でする 東北勝君・二 常に挑選に一起のス

増進の裁

作されてゐるのが、殿間

所にした。 ・などの後の表演を選作用で、 ・などの後の表演を選作用で、 ・などの後の表演を選ばりラ

戦態を動く見受けるのです。 うた側を動く見受けるのです。その 変像に限の手能をすると、戦闘者 が知らぬ間に駆倒したといふや をが知らぬ間に駆倒したといふや を変像に取り手能をすると、戦闘者 が知らぬ間に駆倒したといふや 神經衰弱に罹る 學生、事務家などは御注意



眼の異常から

觀·雙·酒



清澄の秋に背く

観を持ちたいものです H・Jのやうに健康な 闘な眼の病氣

ると。場らなく

めて、駅の

形みます。『自り記は元分を戒を 服のない。 や養養、動物などを

刺戟、外傷、慢性結構炎など炎は所謂風目で、不潔な空 の層層が新くなつて温なります。製が売車し、 用が最も快速で、一

ないたもので、その数

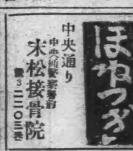
明るい魔を見つめると訳がポロポ

と批強の膚皮









東京 (古) 明 用 東京 (古) 明 用 東京 (古) 明 用 用 (市) 明 用

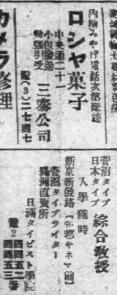


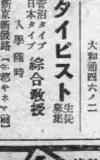


大和運輸廠後の非確引









平野工務所へ 現町五丁目六



トラックの開出は



お茶道具は新菜道具は

カンパン

が、紫雲社





サック をなさざも品 第上期 一四 百貨店

案內







*結婚媒介部

ラックに伝





吉光堂療院